

令和3年度 一般社団法人久留米歯科医師会 事業報告書

継1 地域歯科医療の質の向上により、地域住民の健康増進及び社会支援に資する事業

【趣旨及びまとめた理由】

本事業は、地域の歯科医師及び歯科医療従事者等に対する歯科医学・医術の振興を通じて、地域歯科医療の質の向上を図り、地域住民の健康増進に資することを目的としている。

また、地域の歯科医師に対する法歯学（歯牙鑑定等の歯科領域の学問）の研鑽を通じて、地域住民の事故・災害等による被害者支援を図り、地域住民への歯科医学面からの社会支援に資することを目的としている。

この二つの目的は、歯科医学・医術の振興及び法歯学の研鑽を通じた地域歯科医療の質の向上により実施できるものであると考え、1から2の事業を一つにまとめた。

【事業】

1. 歯科医学・医術振興事業

より質の高い安全で安心な歯科医療を地域住民に提供するため、最新の歯科医学・医術及び地域の歯科医療状況に即した研修会等を行っている。

1) 学術講演会

・地域の歯科医師及び歯科医療従事者を対象に、種々の診療分野における専門的知識等の医療技術向上、最新医療情報習得のため、各専門分野の講師を招き学術講演会を開催した。

(1) ポータブルユニット及びオペレーターの貸与に関する説明会 (公衆衛生委員会)

日時：令和3年4月8日(木) 20:00～

場所：久留米歯科医師会館 2階 大ホール

対象：久留米歯科医師会正会員

(2) 令和2年度(延期分)久留米歯科医師会学術講演会 (学術委員会)

日時：令和3年7月31日(土) 17:00～19:00

場所：久留米歯科医師会館 2階 大ホール

内容：講演『開業医の先生方のための安全で手際の良い抜歯法
－ 難抜歯、埋伏智歯抜歯のビデオ供覧も含めて - 』

講師：堀之内 康文 先生 (公立学校共済組合九州中央病院歯科口腔外科部長)

対象：久留米歯科医師会正会員及び準会員、会員診療所スタッフ

(3) 第1回学術講習会 (学術委員会)

日時：令和3年10月29日(水) 20時00分～21時30分

会場：久留米歯科医師会館 2階大ホール

内容：講演『超高齢社会を見据えた補綴戦略』

講師：都築 尊 先生 (福岡歯科大学咬合修復学講座有床義歯学分野教授)

対象：久留米歯科医師会(正会員・準会員)、会員診療所スタッフ

- (4) 第2回学術講習会 (学術委員会)
日時：令和3年11月22日(月) 20時00分～21時30分
会場：久留米歯科医師会館 2階大ホール
内容：講演『日常臨床にもっと歯周治療を取り入れよう！
ー歯周病患者は誰でも治せるー
講師：木村英隆先生 (医療法人木村歯科)
対象：久留米歯科医師会(正会員・準会員)、会員診療所スタッフ
- (5) 磁性アタッチメント保険導入に関する説明会 (学術委員会)
日時：令和3年11月29日(月) 20時00分～20時30分～
会場：久留米歯科医師会館 2階大ホール
内容：磁性アタッチメント保険導入について
講師：中島寛明先生 (久歯会学術委員会委員長/久留米セントラル歯科)
対象：久留米歯科医師会(正会員・準会員)、会員診療所スタッフ
- (6) 第3回学術講習会 (学術委員会)
日時：令和3年12月7日(火) 20時00分～21時30分
会場：久留米歯科医師会館 2階大ホール
内容：(1) 技工物のデジタル化への対応 ー歯科技工士の視点ー
(2) 総義歯患者の水平的顎位をどう捉えるか
講師：(1) 葉山怜史先生 (Dental Studio CREA)
(2) 古賀智也先生(歯科技工所)
対象：久留米歯科医師会(正会員・準会員)、会員診療所スタッフ (8)
- (7) 第1回業者講習会 (学術委員会)
日時：令和4年2月17日(木) 20時00分～21時00分
場所：久留米歯科医師会館 2階大ホール
内容：マウスガード、義歯などのコーティングシステム「キレイキープ」とは
講師：北村 強志 氏 (サンメディカル株式会社 国内営業部)
対象：久留米歯科医師会正会員及び準会員、会員診療所スタッフ
- 2) 包括的研修：専門分野の研鑽を基礎にした、地域住民の疾病予防や早期発見、要介護者の口腔衛生管理を含めた継続的口腔機能維持のための研修及び症例検討等
- (1) 1歳児個別歯科健診説明会・新入会員説明会 (歯科医療委員会)
日時：令和3年4月7日(水) 20:00～
場所：久留米歯科医師会館 2階 大ホール
- 3) 医療連携研修：高齢化、多様化する全身疾患を持つ患者への歯科医療を提供するため
医療全般にわたる最新情報習得のための研修
- (1) 8020 運動推進特別事業に係る「がん患者のための歯科医療連携推進事業」検討会
日時：令和4年 2月16日(水) 21:00～
場所：久留米歯科医師会館
議題：周術期歯科治療について

(2) 8020 運動推進特別事業に係る「がん患者のための歯科医療連携推進事業」検討会

日時：令和4年3月16日(水) 21:00～

場所：久留米歯科医師会館

議題：周術期歯科治療について

4) 他団体主催の専門研修会

2. 法歯学研鑽事業

地域住民の事故や災害等による身元不明遺体の身元確認作業や捜査協力等、警察及び海上保安庁の諸活動に対する歯科医学的協力による被害者支援を行うため、法歯学知識・技術の向上を図る講習会を行っている。

1) 法歯学講習会

・地域の歯科医師を対象に、法歯学知識・技術の向上を図るため、講習会を開催する。

(1) 警察講習：福岡県警察担当者を担当とした、大規模事故、大規模災害時における身元確認活動要領や、福岡県における身元確認状況等についての講習

令和3年度は未実施

(2) 伝達講習：他団体主催の法歯学に係わる研修会等の伝達講習

令和3年度は未実施

継2 医療管理体制の整備により、安心、安全な歯科医療の提供を図る事業

【趣旨及びまとめた理由】

本事業は、医療管理体制の整備により、安心、安全な歯科医療を地域住民に提供することを目的としている。

医療管理体制整備のため、地域の歯科医師及び歯科医療従事者を対象に歯科診療所における歯科医療管理の普及啓発を行うとともに、歯科診療に関する地域住民からの相談対応を行う。

次の1から2の事業は、共通の目的を達成するための手段と位置づけられることから一つにまとめた。

【事業】

1. 歯科医療管理普及事業

医療事故を未然に防ぎ、地域住民に安心、安全な歯科医療を提供するため、歯科診療所における医療安全対策、危機管理対策、法的知識等の講習会を実施する。

1) 医療管理講習会

・地域の歯科医師及び歯科医療従事者を対象に、医療事故防止のための医療安全対策、院内感染対策や産業廃棄物処理に関する危機管理の指導、医療倫理等に関する講習会

① 院内感染防止対策に係る研修会 (医療管理委員会)

日時：令和3年4月14日(水) 20:00～

場所：久留米歯科医師会館 2階 大ホール

対象：久留米歯科医師会正会員(医療機関管理者)

3) 新規開業者研修：地域の新規開業歯科医師を対象に、その経験不足を補完する研修

(1) 新規入会者対象説明会

2. 歯科診療に関する地域住民からの相談対応

本会会館事務局に歯科診療に関する電話相談窓口を設置し、本会役員（歯科医師）及び職員が、地域住民からの歯科診療に関する内容や疑問等への相談対応を行っている。また、万が一医療事故が発生した場合には、本会医療事故担当委員が相談対応や状況把握を行い、県歯科医師会に報告することで、県歯科医師会の嘱託弁護士による相談対応や補償等を受けることができる体制の整備を図った。

継3 歯科口腔保健の推進により、公衆衛生の普及向上に資する事業

【趣旨及びまとめた理由】

本事業は、歯科口腔保健の推進（歯科疾患の予防等による歯・口腔の健康の保持）を通じて、全身の健康の維持や生涯自分の歯で食生活を営むことによるQOL（生活の質）やADL（日常生活活動・日常の活動能力）の向上を図り、公衆衛生の普及向上に資することを目的としている。

この目的を達成する手段として、1. 歯科保健普及啓発事業として、歯の健康を保つことの重要性を地域住民に普及・啓発し、地域住民の生涯を通じた歯科保健意識の向上を図るとともに、2. 歯科保健医療推進確保事業として、生涯健康な歯を保つために、地域の歯科医療環境の整備を行い、3. 他団体等への協力支援事業として、行政、地域、学校等が行う歯科口腔保健推進に係る活動への協力支援を行っている。

【事業】

1. 歯科口腔保健普及啓発事業

地域住民の生涯を通じた歯科保健意識の向上を図るため、歯の健康を保つことの重要性を普及啓発するイベント等を実施する。

1) 啓発イベントの実施

・歯の衛生に関する正しい知識を普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せて、早期発見早期治療を励行することにより歯の寿命を延ばし、地域住民の健康の保持増進に寄与することを目的として、啓発イベントを実施している。

(1) 啓発週間

・福岡県歯科医師会を中心とした県内の歯科医師会と共に次の啓発週間を実施した。

①歯の衛生週間事業

・6月4日から10日までの1週間を「歯の衛生週間」とし、イベントを開催予定だったが新型コロナ禍において実施を中止した。

しかしながら、歯の衛生週間図画ポスターにおいては久留米歯科医師会ホームページ上で展示した。また、入賞者には別途郵送にて表彰状及び記念品を送付した。

② 「いいな、いい歯。」週間普及啓発事業（毎年11月）

- ・ 11月7日と8日を中心とした1週間を「いいな、いい歯。」週間とし、期間中またはその前後の定めた日に地域の施設等にて、地域住民を対象に、街頭啓発活動（啓発グッズ配布等）、食育フェスタ（親子クッキング教室、介護食調理教室）、8020高齢者表彰、歯科保健普及啓発講演会等を行う予定だったが、新型コロナ禍にて予定を変更した。

A. 令和3年度「8020高齢者よい歯の表彰」表彰式

表彰式は新型コロナ禍にて中止し、郵送にて入賞者に賞状および記念品の贈呈を行った。

また、新聞にて希望者のみ氏名を掲載した。

B. 令和3年度「親子クッキング教室」

令和3年度は未実施

C. 「いいな、いい歯」週間リーフレットの配布

内容：福岡県歯科医師会作成の『「いいな、いい歯」週間リーフレット』を会員医療機関、行政機関、関係団体に配付し、地域住民への周知を行った。

(2) ホームページ等による情報提供

- ・ 県民の歯科保健意識の向上と健康の保持増進を図るため、ホームページ掲載、福岡県歯科医師会発行の広報機関誌「歯界時報」への投稿等により、歯の衛生週間事業等のイベント情報、休日急患診療等の歯科診療体制情報、口腔衛生に関する啓発情報等の提供を行った。

「歯の健康フェスタ」、「高齢者（8020）よい歯の表彰」および「無料歯科検診」、「休日当番医」については、本会ホームページ及び久留米市広報誌へ掲載した。

2. 歯科保健医療推進確保事業

生涯健康な歯を保つための体制づくりとして、歯科保健医療の充実を図るため、次の事業を行う。

1) 在宅訪問歯科診療

- ・ 寝たきり高齢者、心身障害者（児）をはじめとする在宅要介護者の健康の維持と生活の質の向上に不可欠な口腔衛生管理のため、本会が患者からの依頼を受ける窓口となり、要介護者宅や障害者療養施設への訪問歯科診療を実施する歯科診療所の取りまとめを行った。

(1) 訪問診療が可能な歯科医師（訪問診療登録医）の把握

(2) 訪問診療担当医の紹介と派遣

(3) 在宅歯科医療推進連携室整備事業の準備

在宅要介護者、施設入所者、あるいは回復期病棟を退院し在宅に戻る場合等の口腔内状態の維持や改善のため、医科、介護等との病診連携の窓口を設置し、多職種と歯科との連携体制を構築することを目的として、以下の事業を行うための準備を行った。

- ① 在宅療養者や要介護者への情報提供
- ② 医療、介護関係者などの多職種との協議及び情報提供
- ③ 在宅歯科医療体制の確立整備

在宅療養支援歯科診療所の確保、診療機器の整備

- ④ 在宅歯科診療のスキルアップのための説明会、研修会の開催

連携室説明会

(在宅歯科医療連携室)

日 時：令和3年10月13日(水) 20時00分～

場 所：久留米歯科医師会館 2階大ホール

内 容：久留米地域包括ケアシステム(KICS)の進捗状況と本年度の事業について

講 師：牟田 文彦 先生 (久留米医師会在宅担当理事)

対 象：久留米歯科医師会正会員及び準会員

- (4) 在宅歯科医療推進連携室への歯科衛生士の配置

3名の歯科衛生士を配置

2) 障害者施設歯科健診事業

「栄光園」障害者施設

日 時：令和3年7月17日

場 所：久留米市三潞町西牟田 6323-13

受診者：50名

派遣医：4名

3. 他団体等への協力支援事業

歯科の専門家としての立場から地域住民の健康の保持増進に貢献するため、行政、地域、学校等（以下、「他団体等」）が行う歯科口腔保健推進に係る活動への協力支援として次の事業を行う。

- 1) 地域住民の歯科保健意識の向上を図るため、他団体等が行う歯科保健普及啓発のための外部講演、健康づくり事業等に対し、講師、歯科健診医等として適任な者の選任、紹介・推薦等を行った。

- 2) 地域住民の口腔健康保持増進及び地域の歯科医療環境の充実を図るため、他団体等が行う歯科保健医療環境の整備に係わる会議、歯科健診、歯科休日急患診療等に対し、委員、歯科健診医等として適任な者の選定、紹介・推薦・取り纏め、器具の準備、資料作成等を行った。

(1) 歯科休日急患診療の取りまとめ

- ・久留米市からの委託により、日曜及び祝日、盆、年末年始、ゴールデンウィークの診療所休診時における地域住民への歯科診療体制を確保するため、会員歯科診療所の輪番制で歯科休日急患診療を実施し、本会事務局で取りまとめを行った。
- ・日曜及び祝日、年末年始に実施した。

- (2) 1歳児歯科健診（1歳児初めての歯の健康教室）
- ・久留米市からの委託により、久留米市の1歳児を対象に、月に1回、久留米市役所にて歯科健診、歯科相談、フッ素塗布、DVD講演等を行い、本会事務局で健診医等の選任、取りまとめ、オリエンテーション、器具の準備等を行っていたが、令和元年3月より新型コロナウイルス感染症拡大予防のため会員診療所にて健診を行っている。
- 集団健診への復帰は未定
- (3) 1歳半・3歳児歯科健診（久留米市からの委託）
- ・個別健診 場 所：会員医療機関
 - ・集団健診 実施日：令和3年4月20日、22日、6月24日、7月6日、8日、10月19日、28日、11月4日、16日、12月23日
令和4年1月13日、18日
- 場 所：コスモすまいる北野
久留米南部保健センター
久留米市役所
- (4) 8020歯っぴい検診（歯周病検診）（久留米市からの委託）
- 実施期間：令和3年 5月 1日～令和4年 3月31日
- 場 所：会員医療機関
- (5) 妊婦歯科健診（久留米市からの委託）
- 実施期間：令和3年 5月 1日～令和4年 3月31日
- 場 所：会員医療機関
- (6) 後期高齢者歯科健診事業（広域連合からの委託）
- 実施期間：令和3年 6月～12月
- 場 所：会員医療機関
- (7) 口腔ケア定着促進事業（福岡県からの委託）
- 新型コロナ禍にて中止

他1 地域歯科医療を担う人材育成事業

1. 久留米歯科衛生専門学校運営事業

福岡県南部において唯一の歯科衛生士養成機関である久留米歯科衛生専門学校の運営を行っている。定員を1学年50人、修業年限を3年とし、1年次に歯科医学に関する基礎から徐々に専門的な歯科知識と技術を習得し、2・3年次には校内での除石実習、校外の大学付属病院・歯科医院・老人保健施設等での臨床実習、介護職員初任者研修及び歯科医療管理者免許の取得を行った。

（事業実施のための財源）入試検定料、入学金、授業料、実習費、施設維持費、学習関連費、訪問介護養成収益（受講料）、助成金（福岡県南地区連合歯科医師会、福岡県歯科医師会）

1) 久留米歯科衛生専門学校

- ・期 間：令和3年 4月 1日（木）～令和4年 3月31日（木）
- ・場 所：久留米歯科衛生専門学校
- ・学生総数：158名

2) 介護職員初任者研修

- ・期 間：令和3年 9月 2日～令和3年10月 4日
- ・場 所：久留米歯科医師会館
- ・受 講 者：55名

2. 歯科助手育成講習会事業

歯科助手の知識・技能向上のため、毎年4月から9月に本会会館にて歯科助手講習会を開催している。本講習会では、日本歯科医師会の認定資格である「日本歯科医師会乙種第2」取得を目指し、主として診療室内の仕事に従事するものとしての知識・技能の習得を図った。
(事業実施のための財源) 歯科助手養成収益(受講料)、補助金(福岡県歯科医師会)

歯科助手育成講習会

- ・期 間：令和3年 9月 4日(土)～令和4年 2月19日(土)
- ・場 所：久留米歯科医師会館
- ・受 講 者：15名

3. 未就業歯科衛生士リカバリー研修事業

新型コロナ禍により未実施

他2 会員相互扶助事業

1. 歯科医療保険普及事業

医療保険制度の解釈等の情報提供及び指導を行った。

1) 施設基準の届出状況等の報告(定例報告)に関する説明会 (医療管理委員会)

日 時：令和3年7月19日(月) 20:00～
場 所：久留米歯科医師会館 2階 大ホール
講 師：北嶋禎治先生(本会医療保険委員会担当理事)
対 象：久留米歯科医師会正会員

2) 社保集団研修指導講習会 (医療保険委員会)

日 時：令和3年10月2日(土) 15:00～17:00
場 所：久留米歯科医師会館 2階 大ホール
内 容：社保集団研修指導講習会
講 師：福岡県歯科医師会医療保険部部长 吉武 裕司 先生
福岡県歯科医師会医療保険部副部长 勝野 和之 先生
対 象：久留米歯科医師会正会員

3) 第1回医療保険説明会 (医療保険委員会)

日 時：令和3年12月13日(月) 20時00分～
会 場：久留米歯科医師会館 2階大ホール
内 容：「郡市区医療保険担当者会」報告
講 師：北嶋禎治先生(本会理事)
対 象：久留米歯科医師会(正会員・準会員)

4) 第2回医療保険説明会 (医療保険委員会)

日 時：令和3年12月22日(水) 20時00分～

会 場：久留米歯科医師会館 2階大ホール

内 容：新規個別指導・個別指導の要点とカルテ記載について

講 師：山下浩太郎先生(本会常務理事)

対 象：久留米歯科医師会(正会員・準会員)

5) 個別指導への立会

(1) 集団的個別指導立会

(2) 個別指導立会

(3) 新規個別指導立会

①日時：令和3年 11月17日(水)

場所：住友生命博多ビル「九州厚生局会議室」

②日時：令和3年12月15日(水)

場所：住友生命博多ビル「九州厚生局会議室」

6) 久留米市国保点検会、医保・国保下見会(久留米歯科医師会館)

2. 行政・関係団体との協議会

1) 久留米三師会(久留米医師会・久留米三井薬剤師会)懇談会

新型コロナ禍により中止

3. 歯科診療に関する会員からの相談対応

・随時対応した。

4. 慶弔見舞金制度

5. 永年勤続表彰

令和3年度は未実施

6. 法律相談

7. 税務に関する事業

税務相談会

・場所：久留米歯科医師会館

8. 労務に関する講演会

9. 機関誌発行

機関誌「河童」を令和3年8月、令和4年1月に発行した。

10. 保険用紙等販売

1 1. サーベイメータ（エックス線漏洩計測機器）の貸出しと指導

医療法施行規則で義務づけられた放射線量測定（6か月を超えない期間ごとに1回）実施のため、会員の歯科診療所に対しサーベイメータの貸出しと指導を行った。

1 2. 入会相談

1 3. 会員の健康づくり事業

1) 歯科医師国民健康保険組合員定期健康診査

・期 間 令和3年 8月 1日～10月31日

・受診者 473名

2) スポーツ団体への支援事業

3) レクリエーション事業

1 4. 同窓会等事務委託

1 5. 合同慰霊祭

3年に一度の事業予定のため、令和3年度は未実施

他3手数料等収入事業

1. グループ保険、生命保険等事務手数料収入

2. クレジットカード加入提携手数料収入

3. 自動販売機手数料収入

4. 会館使用料収入（本会会館の他団体等の使用料）

5. コピー機使用料収入（個人や他団体のコピー機使用料金としての収入）

・1～5については、随時対応した。